

June
6.1

1996
No. 676

小田原

広

報

ODAWARA
Public
Information



発行*小田原市

小田原市荻窪300番地 ☎250

編集*広報広聴課

☎0465(33)1261

(毎月1・15日発行)

北條五代祭り

勇壮な戦国絵巻

5月3日(金) 新編まぶしい城見園を中心にして、恒例の小田原北條五代祭りが行われました。メインはやはり総勢1870人によるパレード。初代目黒から氏氏政までの武将、鉄砲隊、ミス小田原扮するお姫さまなどが次々と登場。歴史のときを越えて、戦国時代にタイムスリップした一日でした。

武者城下に勢揃い



●主な内容

◆6月は環状月間です

◆両市結ぶ三基金

◆体験交流センターがオープン

◆市民の声の直通便

2

4

5

6

市政フォーラム

6月は環境月間です 美しい環境を守るために

わたしたちの恵み豊かな環境を子や孫へ伝えたい。市は、昨年を「環境元年」として、環境づくりのための条例をつくり、環境保全のシンボル・市の鳥を決めるなど、さまざまな取り組みをしてきました。環境元年から1年たった今年も、よりよい環境づくりのための「環境基本計画」をつくり、親子で環境問題を体験する「地球ファミリー環境議会」を開いたり、野鳥の子育てや飛翔する姿を観察する「野鳥教室」を行いました。豊かな環境を守り育てるには、一人ひとりの意識が大切です。緑あふれる山、澄んだ川、「み一つないきれいなまち」にするために、今なにをすべきか、もう一度考えてみてください。

6月5日は世界環境デー

1972年6月5日から2週間にわたり、スウェーデンのストックホルムで国連人間環境会議が開かれました。そこでは、人類とその子孫のための人間環境の保全と改善を世界共通のテーマに、その実現をめざした「人間環境宣言」が採択され、6月5日が「世界環境デー」となりました。

現在、わたしたちの住んでいる地球では、オゾン層の破壊、地球温暖化、酸性雨といった環境問題が発生しています。また、熱帯林の減少や野生生物の種の減少などの問題も進んでいます。こうしたさまざまな問題を解決するため、各方面で環境にやさしいライフスタイルへと転換する努力が求められているのです。



おだわら 野鳥教室

昨年8月に市の島に決まったコアジサシをはじめ数多くの野鳥の子育てや飛翔する姿を観察し、小田原の豊かな自然を見つめ直します。

日時 6月15日(土)午前10時～午後3時
集合場所 コミュニティホール
観察場所 酒匂川周辺
対象 市内に在住、在勤、在学の方
定員 30名
参加料 無料
講師 頼ウメ子さん
持ち物 弁当、水筒、筆記用具など



環境教育 シンポジウム

豊かな自然と環境に配慮した社会をつくるために、家庭や学校での環境教育が大切です。そこで市民の皆さんや教育関係者の方々と一緒に環境教育の必要性と実践方法を考えるためのシンポジウムを

水辺の 環境教室

小・中学生を対象に、川に生息する水生昆虫を観察し、水の汚れを調べます。そして川を汚さないライフスタイルについて考えます。※夏休み中に行いますので、7月の広報に掲載します。
▼問い合わせ 環境保全課 ☎331481

光化学スモッグの発生にご注意を！

光化学スモッグは、風が弱く、蒸し暑く、日差しの強い日に発生しやすくなります。神奈川県と市は、光化学スモッグによる被害を防ぐために、大気の汚染状況を監視し、テレホンサービス(☎0453243322)などで情報を提供しています。どうぞご利用ください。
▼問い合わせ 環境保全課 ☎331482

開きます。
※詳しい内容は広報おだわら6月15日号をご覧ください。
▼問い合わせ 環境保全課 ☎331481

新しい総合計画にアイデアを

まちづくり提案箱 設置

を市内31か所に

まちづくり
提案箱

業、文化、スポーツの振興など、暮らしに密着したあらゆる分野の事業が盛り込まれます。21世紀へ向けてのまちづくりは、この総合計画を基本に、市民の皆さんと知恵を出し合って進めます。

1998年(平成10年)から2010年(平成22年)までのまちづくりの方向を示す新しい市総合計画づくりがスタートしました。

この総合計画には、道路、公園、上下水道の整備を始め、保健、医療、福祉、防災対策の充実、産

ぶくり提案箱」を設けました。

小田原は、自然に恵まれ、歴史に培われた風格のあるまちです。このわたしたちのふるさとをより魅力のあるまちにするために、あなたの思いを提案用紙に託してみませんか。ユニークな提案をお待ちしています。

提案箱の設置場所

- ・市役所
- ・支所・連絡所
- ・駅南ふらつとスポーツ窓口
- ・1ナ1(小田原駅、国府津駅)
- ・酒匂窓口1ナ1

・川東タウンセンターマロニエ

・中央公民館

・国府津公民館

・市民会館

・市立図書館

・かもめ図書館

・準徳記念館

・郷土文化館

・保健センター

・生きがいふれあいセンターいそしぎ

・フラワーガーデン

・梅の里センター

・社会福祉センター

・市立病院

・水道局庁舎

提案の方法 提案箱に備え付けてある用紙にまちづくりについての提案を書いて、投かんしてください。

提案箱の設置期間 6月1日(平成9年5月31日)

地球フアミリー

環境議会締め切り迫る

地球フアミリー環境議会……これは、未来を担う子どもたちを中心に、本市を「環境問題の発信基地」として、全市、全県、全国そして全世界へと年々視野を広げながら環境の大切さを訴えていこう、という壮大な事業です。

1回目の今年は、日本の美しい

自然とそれを守る地元の努力を親子で視察し、同時に環境に配慮したまちづくりに対して子どもたち

に議会形式で話し合ってもらいます。市では、今年の事業に参加するフアミリーを募集します。

この夏、親子で環境問題を体験

してみませんか。

フアミリー(親子)募集

応募資格 4月1日現在で市内に

在住する小学5年生から中学3

年生までとその保護者(原則と

して2人1組)

募集人数 45組90人程度

参加者負担金 参加者1人につき

1万円(保険料含む)

応募方法 はがきに氏名(児童・生徒とその保護者)、年齢、住所、電話、学校名、学年、希望視察先(尾瀬沼・上高地・郡上八幡の中から第2希望まで)を記入し、押印の後うきお申し込みください。結果は後日ご連絡します。が、視察先は「希望に添えない場合もあります。

締め切り 6月14日(必着)

申し込み 〒2500 小田原市松窪300番地 小田原市環境総務課「地球フアミリー環境議会」事務局 ☎331472

提案の取り扱いは、いただいた提案は、計画づくりの参考にします(提案者への回答はしません)。
②計画への反映状況は、平成9年度中に広報おだわらでお知らせします。

問い合わせ 企画政策課 ☎3312 53



訂正 (6月15日号10ページ)

「新自治会長名簿・自治会総連合役員欄」に副会長 松藤英龍さんの名前が記載されていませんでした。お詫びして訂正します。

自治会総連合役員

会長 松藤英龍

副会長 野地博

会計 植村定男

理事 富川正秀 米山功 瀬戸國

監事 木村利雄 一呂昌一

市議会5月臨時会 専決処分の承認など6議案を審議



市議会5月臨時会は、5月23日に開会され、3件の報告、2件の専決処分の承認、固定資産評価委員の選任についての議案が提出され、いずれも原案どおり可決承認されました。

主な議案の審議結果は、次のとおりです。

原案承認された専決処分
・平成7年度小田原市一般会計補正予算
・小田原市市税条例の一部を改正する条例

同意されたもの
・尾崎茂さん(市総務部長)を固定資産評価員として選任
▼問い合わせ 行政総務課 ☎331291

育ち続ける三基金

ふるさとみどり基金、ふるさと文化基金、社会福祉基金を三基金として積み立て始めてから10年が過ぎました。

三基金は、市民の皆さんからの寄付金と市の積立金からなり、その利子をもとに、各基金の目的に沿った事業を行っています。

昨年度行った主な事業や、今年度に予定している事業をお知らせします。

なお、基金への寄付は、所得税、法人税、個人住民税の控除が受けられます。詳しくはお問い合わせください。

ふるさとみどり基金



昨年度は、市街地の歩道へのフラープランターの設置や、生け垣普及のための補助、住宅を新築した方への記念樹配布などを行いました。

今年度も引き続き、沿道の緑化、生け垣普及の補助、グリーンライフサークルへの苗木の配布などを行います。

▼問い合わせ 公園緑地課 ☎331583

ふるさと文化基金

昨年度は、松竹大歌舞伎などの「市民劇場」をはじめ、駆ちめかれた本「小田原藩の研究」の発刊費補助事業などを通して郷土の歴史・文化にふれる事業を行いました。

今年度は、小田原の伝統工芸品にスポットを当てた「(仮称)伝統工芸小田原鋳物」発刊補助事業

のほか、引き続き「市民劇場」や伝統芸能の指導者、後継者の育成など、地域の歴史・文化を知り、育てる事業を進めます。

▼問い合わせ 文化交流課 ☎331706



社会福祉基金

昨年度は、社会福祉協議会を通じて地域福祉の推進や、ひとり暮らしの



■三基金の積立状況

基金名称	寄付件数	寄付金額	(単位:円)	
			市の積立金	平成8年3月31日現在の積立額
ふるさとみどり基金	178 (20)	96,038,726 (14,951,490)	630,000,000	959,511,492
ふるさと文化基金	199 (21)	140,366,041 (56,968,351)	630,000,000	752,171,752
社会福祉基金	596 (40)	310,275,089 (15,916,503)	580,000,000	888,513,437

() 内は平成7年度中の件数と金額

らしのお年寄りへのふれあい訪問」障害者の慰安激励バス旅行などを行いました。

今年度も、地域ぐるみで高齢者を見守る「地域ふれあい運動」事業や、ボランティアの育成など社会福祉活動を進めます。

▼問い合わせ 福祉総務課 ☎331761

生産緑地の追加

次の要件に当てはまる地区については、追加指定の申し出を受け付けます。

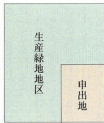
- ①生産緑地地区として指定すること
- ②既に指定している生産緑地地区の機能の向上が図られる地区(例1、例2など)
- ③平成4年の当初決定時に関係権利者の同意が得られなかったなど、何らかの理由により決定に至らなかった地区

- ④将来の公共施設に適する地区
- 受付期間 6月3日(月)～14日(金)
受付時間 午前8時30分～午後5時
受付場所 都市計画課(市役所6階)
▼問い合わせ 都市計画課 ☎331-571

(例1)



生産緑地地区の一体化が図られる地区



生産緑地地区の整形化が図られる地区

第17代小田原市長決まる
小澤良明氏

5月19日、小田原市長選挙が行われました。即日開票の結果、小澤良明氏の再選が決まりました。

初夏のきらめきとともに、いこいの森を訪ねてみませんか
体験交流センターがオープン

7月20日(日)に、いこいの森体験交流センターがオープンします。

この施設には、木工芸体験室、多目的ホール、展示室などがあります。

木工芸体験室は木工機械を備え、専門職員の指導で、間伐材を利用した工作が楽しめます。利用できるのは小学生以上(小学生は保護者同伴)です。

多目的ホールは、ミーティング、研修会、室内ゲームなど多目的に利用できます。

申込受付方法

○木工芸体験室 多目的ホール
利用する1か月前からいこいの森管理棟で、電話または直接予約を受け付けます。利用の前日に使用申請書を提出してください。

い。

使用料

○木工芸体験室(1回につき)
個人 2,000円
20人以上の団体 4,000円
材料については、別途有料です。

多目的ホール

○多目的ホール
午前9時～正午 2,400円
午後1時～5時 3,200円
午前9時～午後5時 6,000円

多目的ホールは夏期のキャンプ期間中、原則として無料開放します。

使用料の支払い

いこいの森管理棟にお支払いください。

○木工芸体験室使用料 使用するとき
○多目的ホール使用料 使用許可したとき

夏の利用について

いこいの森は、森林や溪流と身近に接しながら四季折々の楽しみ方のできる施設です。

夏期の催しについては次のおとりです。

林間キャンプ場

利用期間 7月20日～8月31日
定員に余裕があれば、管理棟で随時受け付けます。

バーベキュー場
利用期間 3月下旬～11月下旬



利用時間 午前10時～午後3時
(キャンプ期間は午後7時まで)
予約は、5日前までに管理棟まで電話で。
バーベキュー場
年間通して利用できます。
利用時間 午前9時～午後4時まで

そのほかにもさまざまな施設があります。皆さんもいこいの森でくつろぎの一日をお過ごしください。

▼問い合わせ いこいの森総合案内(管理棟) ☎243-785、または市役所農政課 ☎331-494
※いこいの森総合案内は毎週月曜日と祝日の翌日はお休みです。

こんにちは、 市長さん 市民の声の直通便

支所などの公共施設を、お年寄りや障害をもつ人などが利用しやすいとできないものがあります。

お答え

市は、お年寄りや子供、障害をもつ人など、だれでもが暮らしやすい福祉のまちづくりを進めています。

ぴーぷる

まちづくり市民工房21リーダー
佐久間 信行さん

たくさんの方の市民の意見や要望が生かされる、そんなまちになってほしいと、まちづくりに対する考えを語る。

「まちづくり市民工房21」は小田原の「活性化推進」をテーマに活動する市民グループ。自らは「市民工房21」では事業者の立場では

平成5年度からは、横断歩道部分の段差を軽減し、視覚障害者用誘導ブロックを整備して、車いすの方やお年寄り、目の不自由な方などが歩行しやすく、また安全にまちへ出られるような道づくり、まちづくりを始めた。

また、4月1日から、県の「福祉のまちづくり条例」が施行されました。この条例では、公共施設や道路、公園など多くの人が利用する場所をだれでも使いやすいように整備する基準を定めています。今後は、車いすが通行できる幅、スロープ・手すりの設置、駐車場・トイレなどのスペースの確保、視覚障害者用誘導ブロックの確保など、定められた基準に沿った施設づくりを行います。

支所などの公共施設もこの条例の適用を受けることになり、今後改善の検討をしていきたいと思っております。

しかし、まちの中が整備され、

なく、市民の立場から見て、一人ひとりの声が直接届くようなシステムづくりをしたいという。情報が発達している時代にあつて、自分というものを失わず、しかしコンピュータなどの新しいものを積極的に取り入れていきたい、と、これからの抱負を熱く語ってくれた。



便利になったとしても、そこに住む人の暖かい心がなければだれも暮らしやすい福祉のまちとはいえません。市民の皆さまのご協力をお願いします。

▼問い合わせ 障害福祉課 33-14
67



市民工房編集室



「この指とまれ」

小田原っていい街だと思いませんか？ 海も山も川も田園風景もあるし、繁華街もあるし、新幹線や小田急線や東海道線などが集中して交通の便もいいし。自然の魅力と都市の魅力がこまでもうまくバランスした街ってそう多くないですよ。そして何よりも、500年以上もある歴史の中には、よその街が逆立ちしても手に入れられない魅力がありますよね。歴史の教科書に必ず出てくるから、日本中のどこへ行っても「小田原に住んでいる」って答えれば必ず分かってもらえますよね。

だけど小田原ってなんかパツッとした街だと思いませんか？ 海は砂浜なんかじゃなくてただの砂利だし、川はコンクリートの護岸で固められて、なんか遊ばって雰囲気じゃないし、山はいっぱいあるけどいまい歩くと気がしないし。繁華街へ行っても道は狭くて歩きにくいし、駐車場は少ないし、それに小田原ってお城以外なんにもないじゃないですか。あっても鉄筋コンクリートでできて、歴史の古い街だから新しい住民に対し

て冷たいし。小田原ってすごくいい街だと感じる時もあるけど、なんかどうしようもない街だと感じる時もありますね。

私たち「まちづくり市民工房21」のメンバーはそんなことを思った15人の小田原市民が集まったまちづくりの素人集団です。メンバーの中には新しくこの街に移り住んで来た人もいれば昔からこの街に住んでいる人もいますし、仕事に追われるサラリーマンもいれば家事に追われる主婦もいます。年寄りから若者までさまざまな意見を出し合い、小田原に住む人たちみんなが、この街を舞台に好きなことをやっているとることを感じ取って、それぞれの人にとってこの街がすごくいい街になってくればと考えています。

さて、ここまで読んでくれた人はあまりいないかもしれないけれど、そんな人たちにお知らせです。私たち市民工房21ではこの広報おたわらに市民が編集するページをつくろうと考えています。

私たち市民工房21にとって、毎日の生活の中であったらよい情報、楽しい情報をもつ市民の立場で研究できたら、これも街づくりかもしれません。「市民工房編集室」開設の準備をしています。

いずれは、市民工房21以外の人もも参加してもらいたいです。興味がありましたらご連絡ください。

●連絡先 まちづくり市民工房21
実行委員会・佐久間 ☎32-4566

FAX22-2589

まちづくり市民工房21のコーナーができました

まちの活性化を市民自らで考え行動する「まちづくり市民工房21」。その15人のメンバーと市民の皆さまを結ぶコーナーができました。その名も「市民工房編集室」。2か月に1回、登場します。

担当 企画政策課 ☎33-1254

ワンダーランド 罪と罰

外国語指導助手 ガブリエル・カム



ドストエフスキの「罪と罰」を読んではいないが、傑作だと聞いています。タイトルがおもしろいと思っていました。簡単に言えば、「悪いことをすれば、悪いことが自分に起こる」ということです。罰は嫌いですが、しかし罰が人に悪事をさせないようにしているのだと思います。

最近、日本の学校における罰に

ついては不思議に思うことがあります。自分の国の学校ではいくつかり、多くの場合、校舎になります。繰り返しと除籍です。これらはいじめに対する罰にもなります。アメリカ人にとって、それはかなり厳しいものなのです。なぜなら通える公立(無料)の学校は1つしかなく、学校を終えるためには私立学校に両親はたくさんのお金を払わなければならない。

日本の学校で最近いじめが多くなっています。大きな問題になっています。問題の1つはいじめに對して罰がないことです。2度とそうさせないためにどうすべきか。生徒はそれは悪いことと知っています。

はどうか。間違いなく校長室行きで、何回かの居残りがあり、多くの場合、校舎になります。繰り返しと除籍です。これらはいじめに対する罰にもなります。アメリカ人にとって、それはかなり厳しいものなのです。なぜなら通える公立(無料)の学校は1つしかなく、学校を終えるためには私立学校に両親はたくさんのお金を払わなければならない。

外国語指導助手: 国際理解を深めたい市立中学校(全12校)で、ティームティーチングによる外国語クラスを担当。
▼問い合わせ 学校教育課 3316 84

文藝雑誌「一期一会」

小田原文学館顧問・鈴木貫介

『小田原と折口信夫(釋逍空)』

「釋逍空の『年譜』を丁寧に読み、折口信夫が、小田原に最初に記念すべき足跡を留めた年月を知ったが、大正五年の頃では年譜を讀むかぎり逗留期間を知ることは困難だ。其後一年置いた大正七年の一月、「足柄下郡史」編輯を委嘱されて當地に來られた記事と作物(和歌)とは、簡潔な記述ながら私にも和歌の道の端っこにつなげてくれる者にとつて、見逃すことを許さぬ貴重な文獻だ。



大正9年に建て替えられた閑院邸邸(「一枚の古い写真」から)

白じろと ただむき出し 誠ぞうつ
島の男あら向きて 久し「免道」
級島の 柑子の山に残る雪、あかりに
しむ、春の 日の入り
日のちの 明り久し 細道に、
よそぎをらし、柑子の葉をち

人たちの寂しい咳聲を聞きながら」とある。私は、この注記に依つて、折口先生は當地の旅船「亀屋」に客となつて、一月より六月東京歸住迄、其間母室の危急(三月)に大阪へ歸郷することあつて半年餘、早川村(現小田原市)に滞在したことが確實になつた。

足柄の小峰の原に、雪の雪深らにふりて、雀出てある
松むらに、吹雪けられる丘のうへ。閑院さまの墓の屋根 見ゆ
小題「雪」七首より二首抄出。
[注]に言ふ。「大正七年、小田原に住んで、東京へ、土曜から日曜にかけて、必歸つて來た。さうしたある日、春雪が降つて、東京も、小田原も二日解けなかつたことがあつた。」
折口信夫の歌詠を参照して拙文は、稿をすすめて愈々性急に於て、貧素、且つとりとめないものになつた。釋逍空に就て、長い間せひ書きとめて置かうとした當初の心情から、たいさうちがうところへ迷ひ込んでしまつてゐる。

「註」ただむき「腕」級島(段々島) 柑子(柑子番附の略)
この「免道」五首(一首抄出)
「湖山」七首(二首抄出)の作物に注して作者は、次の事柄を詳細にしてゐる。
「海山のあひだ」第一歌集「か
ら。大正七年(アララギ)に發表
小田原在早川邊に宿住みして、襖
を隔てて、部屋毎に起る出養生の

「霜」十一首(二首抄出)は「大正六年の作、小田原に居て、あつた六なく大阪へ歸つた時のもの」と註にいう。母刀日の死に至るまで、二度の歸郷があつた筈である。

いじめの事件が少なくなつたら、その時こそ道徳心や事への善悪について生徒が学べる。そしていじめの問題は独力で止まらません。教師がいじめ防止に積極的な役割を果たさねばなりません。そしていじめは罰せられなくなりません。多くは罰せられなくなりません。多くの先生が厳しくあることを望みます「警察官」にならたがらないことは

・第二種住宅 11万5000円以下
(前出の例の場合、年取で371万6000円未満)
※基準月収額は世帯人数や職業などで変わります。ご確認ください。

申し込み 6月10日(月)21日(土)、日曜日を除く、午前8時30分～午後5時 建築課(市役所5階)で受け付け
※本人または家族の方が直接申し込みんでください。郵送では受け付けません。

必要書類(各1通)
①申込書
②平成7年分の所得関係証明書
③給与所得者は源泉徴収票または課税証明書
④事業所得者は課税証明書
⑤各種の年金(遺族年金、障害年金は除く)で生活している方は課税証明書、または年金証書と支払通知書の写し
⑥健康保険証の写し
⑦申込世帯全員の住民票
⑧家賃領収書の写し、または建物賃貸借契約書の写し
⑨婚姻中の申し込みは、仲人や結婚式場などの第三者の証明書
⑩その他、市長が必要と認める書類

●公開抽籤日時・会場 7月1日(月)午前10時 市役所大会議室(階) 問い合わせ 建築課 ☎331553

動く市政教室参加者

マイクロバスを使い、市の公共施設を見学し「魅力あふれるまち

づくり」について考える「動く市政教室」。

日時 6月30日(日) 市役所前に午前9時または小田原駅西口に午前9時10分に集合
定員 25人(市内在住、18歳以上の方、定員を超えた場合は抽選)

見学施設 (予定) 小田原ケイブルテレビ、小田原文学館、川東タウンセンター1マロニー、消防本部

参加料 無料
申込締切 6月14日(金)
申し込み 広報広聴課 ☎331263



社会福祉協議会のヘルパー

お年寄りや障害のある方の家庭での食事づくり、掃除、洗濯、買い物などを手伝っていただけるヘルパー。

応募資格 福祉活動に理解と情熱を持ち、健康で家事のできる方

活動時間帯 原則として月～土曜日
の午前9時～午後5時まで(曜日・時間は相談に応じます)

週2～3回、2～3時間程度の活動でも可。なお早朝・夜間や休日にも活動できる方を募集
時給 1060円(5時以降1320円)

申し込み 社会福祉協議会 ☎354204
申し込み 社会福祉協議会 ☎354204

個人市民税・県民税

納期限は、7月1日(月)です。口座振替払いの方は、預貯金残高の確認を。納税通知書は、6月上旬に発送します。

問い合わせ 市民課 ☎331355

児童手当・特例給付の給付と現況届の提出

今月は、児童手当・特例給付の支払期(2～5月分)です。指定する金融機関(7月10日(月)に振り込みます。整理期間が必要なため、1週間ほど後にお受け取りください。

また、児童手当・特例給付を受給している方は、養育状況などを報告する現況届を提出してください。この届出をしないと、受給資格があっても次回からの手当が受けられなくなります。

提出期間 6月3日(月)～28日(金)
提出先 児童福祉課(市役所2階)

000
ハビリーテーションセンター

県身体障害者スポーツ大会参加者

競技は障害別です。お気軽にご参加ください。現地まではバスで送迎します。

また各支所・連絡所
問い合わせ 児童福祉課 ☎331453

国民年金基金加入でゆとりある老後を

国民年金基金は、自営業者(第1号被保険者)が老齢基礎年金に上乗せして年金を支給する公的年金制度です。
老後の生活を豊かにするために国民年金基金加入を考慮してみませんか。

①掛金は、月額6万8000円以内で何回でも加入できます。
②年に1回、加入人数を増減することができます。
③5種類の加入の型から自由に選択できます。
④掛金は全額「社会保険料控除」の対象になります。
⑤受けとる年金は、「公的年金等控除」を受けられます。

問い合わせ 神奈川県国民年金基金 ☎045(242)1907

期日 7月28日(日)

場所 七沢リハビリテーションセンター1階(原本市)ほか
対象 16歳以上で身体障害者手帳を持ち、運動制限のない方
種目 水泳、洋弓

申込締切 6月2日(日)
問い合わせ 障害福祉課 ☎331467

税金・年金・補助金

入院時食事代の減額認定申請を

市民税が非課税の世帯の方の入院食事代(1日600円)が減額されることはご存じですか。減額を受けるには、減額認定が必要。入院される場合は保険証に載っている保険者(小田原市・社会保険事務所・健康保険組合など)に申請してください。

減額認定の有効期限は、毎年5月31日です。今までの減額認定証をお持ちの方も、改めて申請してください。現在入院中の方は、6月中旬に申請してください。
●減額後の食事代
90日目から1日につき4500円
91日目から1日につき3000円

●申請先
○国民健康保険の加入者……保険年金課 ☎331845
○老人保健の対象者……保険年金課 ☎331843
○その他の方……保険証に載っている保険者

用途地域の変更のお知らせ

用途地域の改正により、県は、新用途地域に指定替えする都市計画の決定を5月10日に行いました。6月1日(土)地域により多少異なります。の新聞折り込みで、この用途地域のお知らせを配布しました。ご覧ください。

▼問い合わせ 都市計画課 ☎331571

公開図書が増えました

市立図書館では、6月1日から3階の公開書架を増やしました。今回は、利用の多い小説・エッセイ類と、参考図書類を中心に3000冊ほど増やしました。今後も皆さんの要望にこたえながら整備をします。ご利用をお待ちしています。

▼問い合わせ 市立図書館 ☎21055

身体障害者スポーツ大会結果

第35回県身体障害者スポーツ大会陸上大会が5月12日(日)、平塚競技場で行われました。

本市から70人を超える選手と応援の方々が参加。総合4位。▼問い合わせ 障害福祉課 ☎331467

お知らせ

甲種防火管理講習

防火管理者の資格を取得するための講習会を開きます。

日時

①6月26日(水) 27日(木)の2日間

②7月9日(火)・10日(水)の2日間

いずれも午前9時～午後5時

場所 消防本部庁舎

申込方法 消防本部予防課、消防署、消防署各分署にある受講申請書に記入のうえ、消防本部庁舎2階講堂までお持ちください。郵送、電話での受け付けはできません。

受付期間 6月10日(月)～14日(金)

定員 100人

資料代 3000円

▼問い合わせ 予防課 ☎4424

漏水調査にご協力を

「水道局」の観音をつけた委託調査会社の調査員が各戸の水道メーターで漏水を調査(無料)。調査地域は、酒匂川と狩川の西側。期間は6月から9月まで。

▼問い合わせ 水道局給水課 ☎4112335

無料法律相談会

横浜弁護士会小田原法律相談センターは、設立10周年を記念して

相続・離婚・貸借・交通事故などの悩みをお持ちの方の一日無料法律相談会を行います。

日時 6月22日(土)午後1時30分～6時

場所 小田原駅前からつとスポット

定員 18人・先着順

▼申し込み 小田原法律相談センター ☎2400177(予約は6月20日(木)まで)

保養費や施術費を助成

◎高齢者保養費助成事業
市内にお住まいの60歳以上の方が

4人以上で次の旅館に泊宿する場合は、福寿手帳を提示すると協定料金を利用できます。この協定料金のうち、年1回に限り1700円を助成します。(旅館宿泊費7000円以内)

◎はり・きゅう・マッサージ等など施設費助成事業

市内にお住まいの65歳以上の方が、次の施設等で施術を受ける場合、福寿手帳を提示すれば協定基本料金(1施術3500円以内)で利用できます。さらに、この協定基本料金のうち、1500円を1人年3回助成します。

申込方法 申請書は高齢福祉課(市

■施術者名

城山	快活鍼灸治療院
栄町	あすか治療院、桜井はり整骨院、かしわぐら鍼灸院、府川治療院、初瀬川はり治療院、高野はり・きゅうマッサージ治療院、諸藤マッサージ施術院、赤門療院、西野治療院
中町	小林マッサージ治療院
浜町	里久堂鍼灸治療院、小森はりマッサージ治療院、山田針灸院
本町	廣田治療院、みつばち健康堂、相模治療院、フワク治療院
南町	だるまの灸本院
東町	母指堂
原町	中山治療院、井細田鍼灸治療所
荻窪	健心館療院
蓮正寺	山田マッサージ、アオイ鍼灸院
飯田岡	広川治療院、田代治療院、石塚治療院、齋藤鍼灸院
六部	稲毛鍼灸マッサージ治療院、医仁堂、村越マッサージ院
板橋	小田原治療室、早川鍼灸治療院、杉本マッサージ
早川	中村治療院、二木治療院
中町	植田治療院
鴨宮	鍼灸マッサージ治療室深澤、細川治療院
南郷宮	押川マッサージ、福元鍼灸整骨院、健登鍼灸院
曾比	山崎雅療院、永田鍼灸治療院
栢山	奈良治療院、木村鍼灸マッサージ、こんた治療院
飯泉	真木はりきゅう治療室
桑原	田中マッサージ
千代	杉山治療院
西大友	河西治療院
曾我谷津	吉田治療院
曾我光海	下曾我治療室
国府津	安部鍼灸マッサージ
酒匂	山口治療院
小八幡	竹田鍼灸治療院、酒匂鍼灸治療室
前川	石塚治療院、大曾根針灸院
中村原	日照堂治療院

■旅館名

〔箱根〕	よきや旅館・マウントビュー箱根・ともぎく
〔真鶴・湯河原〕	真鶴グランドホテル・鈴木荘・ホテル嵐山
〔伊東〕	扇屋別館・勝元・ホテル伊東ガーデン・おっとと村・たばら荘
〔裾野〕	ヘルスプラザホテルの瀬
〔伊豆長岡・修善寺〕	あやめ荘・金龍



小田原競輪開催に伴う

周辺道路統合交通規制日

6月⑨ 10 11
⑬ 17 18

○…日曜日

防災リーダーの委嘱

▼問い合わせ 高輪福祉課 ☎33-1841

防災リーダーの委嘱式が5月9日(木)小田原市役所で行われ、新たに91人の方が加わりました。防災リーダーは、自治会長を助けて、地域における防災活動をしていただく方です。平成5年度から始まった防災リーダーの委嘱も今年で4年目を迎えます。総勢250人になり、各自治会1人ずつの防災リーダーが委嘱

されることになりました。今回、委嘱した防災リーダーは名簿のとおりです。

街頭消火器のいたすところをゆめて

市民の皆さん、街頭消火器をご存知ですか？

地震対策、火災の初期消火用として約5000本を街頭に設置してあります。最近、この街頭消火器がいたす所で放射されました。紛失したりして困っています。いたすところをゆめてくれませんか。街頭消火器も皆さんの立派な財産です。街頭消火器のいたすところはやめましょう！

▼問い合わせ 消防本部警防課 ☎494422

久野2号古墳などの発掘調査報告書

教育委員会は、久野諏訪の原古墳群第2号古墳、小田原城下山角町遺跡、小峯御鐘の台大掘切で行った発掘調査についてまとめた報告書を発行しました。小田原の歴史を知る手掛かりとして、ぜひお求めください。『久野第2号古墳』(A4版90ページ・800円) 『小田原城下山角町遺跡』(A4版90ページ・800円)

■防災リーダー名簿

(敬称略)

緑地区	渡邊宏	小野昭彦	小澤一朗
新玉地区	北奥義秋	田中成幸	府川忠雄
万年地区	八幡一昭	小林幸一	石井清
幸地区	田中種久	石井清	平井幸之助
十字地区	加藤宏	神谷忠	
足柄地区	内田均	常盤保次	所澤勲 高橋東吾
東富水地区	川崎由治	葉山慧	新藤芳治 井手龍彦 中嶋信男 榎本博 鶴井徳三郎
富水地区	太田文隆	川口政夫	村上航 本多喜八郎 上間正則 星野泰久
久野地区	秋山久雄	安藤重夫	横野幹直
大窪地区	石川孝史		
早川地区	鈴木元一郎	伊藤一吉	
山王・網一色地区	小林正	奥野邦夫	廣澤達雄 鈴木照郎
下府中地区	下田三郎	青木顯三	牧之瀬親義 鷺見信二郎 池谷俊郎
桜井地区	河合勉	西村力男	
豊川地区	加藤勝巳	宇佐美義夫	香川輝男
上府中地区	曾我京治	早野和夫	
下曾我地区	小澤良一	飯塚清	江藤孝一 鈴木重雄 榎木賢治 柏木昭二 秋山和光
国府津地区	塩海茂	田中典興	寺島研 西山國雄 山梨樹次郎 常松正志 富田俊治 飛田利明
酒匂地区	川嶋昭三	内田稔	瀧本堯 渡辺積
曾我地区	早野榮	大村健一	山本茂一
橋南地区	西岡義雄	石塚盛彦	剣持博通 鈴木義和
橋北地区	小澤正雄	諸星照吉	村越功 早野雄司 小沢博秋 小沢博秋 秋澤忠秋 林一男
	松本照美	岸敏夫	小関和映 飯田隆志 加藤文男

◆問い合わせ 防災対策課 ☎33-1856

では古墳の形が良く残され、主体部は横穴式の石室であることが確かめられました。また、金銅が施された柄や、銀が象嵌された銅などの太刀や直刀や勾玉などの首飾り類など多くの副葬品が出土しています。

(B5版5ページ・500円) 小田原城下の山角町の調査報告書で、戦国時代から江戸時代にかけての土坑(ごみ穴)や建物の基礎と思われる石列などの遺構とともに伊万里焼きなどの豊富な陶磁器が出土しています。

(B5版45ページ・500円) 戦国時代最大規模を誇る小田原城の土塁・空堀を最も良く残している小峯御鐘の台大掘切東堀を中心とした発掘調査の報告書です。東堀では、障子堀や横穴・屈曲部などが確認され、北条氏の築城技術を駆使した精緻な構造であるこ

ON AIR

テレビ・ラジオ・OCTV情報

■小田原ケーブルテレビ (OCTV)

コミュニティチャンネル9ch

おだわらワンダーランド (15分)

市内で行われたイベントの様子、週末お出掛け情報、公共施設紹介など、小田原情報を月々～金曜に放送。

放送時間 午後0時20分～、4時20分～、8時20分～、9時20分～

伝言広場 (文字情報10分)

市や各種団体からの情報を文字画面で毎日放送

放送時間 午前11時15分～、午後3時15分～、7時15分～

■テレビ神奈川 (TVK)

マイコミュニティ-小田原 (5分)

「たてながHAMA大園」の番組中にイベント情報を放送。

放送日時 毎月第2・第4水曜午後1時55分～

■ラジオウエスト (485kHz)

ラジオ広報板 (5分)

市からのお知らせを放送。

放送日時 毎週金曜午後1時30分～

◆問い合わせ ☎広報広聴課☎33-1261



とが改めて理解されました。

○その他、市内の文化財を紹介した「小田原の文化財」やこれまで「発掘調査の報告書」と既刊の図書もあります。

●発表場所 行政情報センター1(市役所4階)、小田原城址公園木丸お休み処、二の丸お休み処

▼問い合わせ 文化財保護課☎33-1

6月は暴走族追放月
間・二輪車交通事故
防止強化月間

「暴走をしない、男気とさせないしつけ!」暴走族を追放しよう。

「スピード自慢の君よりもやさしさある君が好き!」スピードを控え

7-17

■健康おだわら普及員名簿

(敬称略)

緑地区	土屋房江	鈴木初江	和田博子
新玉地区	竹縄慶子	中島秀子	
万年地区	杉崎優子	山田和子	
幸地区	鈴木弘子	山橋慶子	
十字地区	渡邊泰子	和田いね子	
足柄地区	高橋益子	斎藤ティ	大平由美子
芦子地区	杉山久美子	板垣裕子	市川道子 渡邊照子
二川地区	田中シマ子	鈴木照子	尾形孝子
東富水地区	古澤アイ子	加藤雅江	鈴木正江 岩崎美英子 譲原壽美江
富水地区	渡邊咲子	木村和子	小峯肇子 鶴井琴子
久野地区	宮内方子	星野薫	下田眞智子 原田ヨシ子
大窪地区	中田郁子	富田栄子	巽幸江
早川地区	中村曉子	長谷川明美	
山王・網一色地区	内海千代子	高橋八重子	
下府中地区	鈴木久美子	杉山規子	小林和江 小泉純子、三宅圭子 柳川幸子 長田秀子
桜井地区	奥津文子	東理貞子	小澤洋子 藤井美智子
豊川地区	西垣真由美	湯本悦子	村山ツネ子
上府中地区	渡邊千幸	神野文子	中臣権
下曾我地区	石川はる恵	穂坂かをる	
国府津地区	島村和子	川口紀子	川口典子 福島時代 角田富美子
酒匂地区	川瀬貞子	高橋和子	寺田文子 塩海治子 和田智恵子 石井貞子
片浦地区	森本二三子	廣石佳子	
曾我地区	久保寺静江	太田幸枝	
橋南地区	北村秀子	椎野美代子	
橋北地区	川本雪江	小沢和子	志澤チヨ

◆問い合わせ 市民健康課☎47-0820

た安全走行で、二輪車の交通事故を防止しよう。

▼問い合わせ 市民生活課☎33-1853

健康おだわら普及員

20 ▼問い合わせ 市民健康課☎4708

した。成人病の予防や脳血管疾患による寝たきり予防のため、地域で健康づくり運動をしています。今回委託した普及員の方々は名簿のとおりです。

大切に忘れずひねる蛇口です
6月1日(土)～7日(金)

水道週間



小田原市水道局

いんぷお
めしよん
INFORMATION
おたわら

講座・イベント

とれたての魚をどうぞ
小田原・港の朝市



土曜日の朝は、いきのいいおいしい魚や加工品、青果など地域特産品を揃えて皆さんのご越しをお待ちしています。
会場 小田原漁港 西側岸壁
時間 午前8時(鮮魚は9時)

6月の開市日 1日、8日、15日、22日、29日
▼問い合わせ 小田原市漁協244-475
まち歩きツアー
水辺のある風景

足柄平野の中心を流れる酒匂川と黒松並木の周辺は、のどかな田園風景の中で新しいまちなみへと変わりつつあります。あなたも小田原の多彩な表情を見つけ、景観について考えてみませんか。
日時 6月22日(土)午後1時集合
午後1時15分出発(雨天決行)
集合場所 小田急線蛸田駅改札前
コース 酒匂川に沿って総合体育館や黒松並木、田園風景を見ながら摩徳記念館まで歩きます。
定員 30人・先着順
参加料 無料
申込期間 6月3日(月)~17日(日)
▼申し込み 都市計画課 331-573



いきいき健康づくり講座
(成人病予防のために)
日時 6月18日(火)午後1時30分~3時30分 / 26日(水)午前9時~午後3時
会場 保健センター
内容 保健講話
①18日「検査値の見方」小田原医師会会員 窪倉俊彦さん
②26日「個別相談」(予約制) 保健婦 菅理栄来さん
▼問い合わせ 保健センター 470-820

美術展覧会(後期)
入賞作品の審査員講話を片手に芸術鑑賞してみませんか。
日時 6月12日(水)~16日(日) 午前10時~午後6時 最終日は午後5時
会場 中央公民館 入場無料
内容 工芸・書道・写真
▼問い合わせ 社会教育課 331-712

読書会(文学講座)
明治以降現代までの文学作品を1回1作家1作品で読みます。読後感を語り合い、新たな「発見」ができるような読み方をしていただきます。テキストは前もってお読みなさい。
①夏目漱石三四郎
②芥川龍之介 羅生門 ③川端康成「雪国」④三浦清一郎「白夜を

旅する人々」⑤大江健三郎「個人的な体験」⑥宮本輝「道頓堀川」
※テキスト代は個人負担です。
日時 7月~12月の毎月第1土曜日(全6回) 午後1時30分~3時30分
場所 かもめ図書館
対象 高校生以上、全回受講できる方30人
講師 尾形国治さん(関東学院大学文学部教授)
▼申し込み 6月21日(金)までに、市立図書館 241056

フラワーガーデン行事
▼問い合わせ フラワーガーデン 342814
日時 7月~12月の毎月第1土曜日(全6回) 午後1時30分~3時30分
場所 かもめ図書館
対象 高校生以上、全回受講できる方30人
講師 尾形国治さん(関東学院大学文学部教授)
▼申し込み 6月21日(金)までに、市立図書館 241056

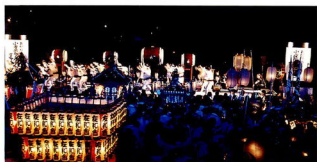


①溪流の梅林オープン
4月26日(金)に小田原フラワーガーデンに、新しく「溪流の梅林」がオープンしました。梅林内には梅の品種を系統別に分けて274本が植えてあります。ぜひ散策して

ください。
②草花の即売会
草花・観葉植物・花鉢物など
日時 6月9日(日)・23日(日) 午前9時~午後3時
③ハーブ展
ハーブの展示と紹介
日時 6月11日(火)~30日(日) 午前9時~午後4時
④寄せ植え教室(観葉植物)
日時 6月15日(土)午後1時30分~3時
定員 50人
材料費 2000円(鉢代除く)
材料費 2000円(鉢代除く)
▼申し込み 6月11日(火)午前9時から(鉢は、当日販売しますが持ち込みも可)

小田原の夏を彩る「あかりの祭典」。今年は見物するだけでなく、あなたもいろいろなイベントに参加してみませんか。
▼申し込み 観光協会 2550 小田原市内 1-21-22 255002
①市民ステージでパフォーマンス!
小田原よりyoungがいついっばいの夏まつりステージで、ダンス演奏などあなたのパフォーマンスを披露してみませんか。
期日 7月27日(土)・28日(日)(両日または1日)
▼申し込み はがきに団体名、代表者名、連絡先を書いて、6月14日(金)までに観光協会へお送りください。(申し込み多数の場合は実行委員会が選定します。)

②広告宣伝プロットの展示を



お船に企業・団体などの広告宣伝フロート浮かべ、夏まつりを一緒に盛り上げてみませんか。
展示期間 7月27日(中)～8月4日(日)
展示方法・内容 お船に用意する36m×36mの展示台に納まり、総重量80kg以下で、夜間明りが点灯できるもの。製作・取り付け・撤去は参加者各自で行ってください。
申し込み 6月21日(金)まで
③小田原ちようちん製作講座
 あなたの作った世界でたった一つのオリジナルちようちんをお船に展示してみませんか。
日時 7月7日(日)午後1時30分～
 会場 商工会議所会館
 講師 小田原ちようちん保存会/商工会議所青年部

対象 中学生以上150人
受講料 1500円(材料費)
申し込み 6月28日(金)まで

④小田原ちようちん踊り教室と伴奏者講習会
者講習会
 小田原ちようちん踊りを覚えて、夏まつりに参加してみませんか。
①踊り教室 6月16日(日)・7月7日(日) 午後6時
②伴奏者講習会 6月23日(日)・7月21日(日) 午後6時

指導 小田原ちようちん踊り保存会
会場 中央公民館視聴覚室
対象 興味と意欲のある方(フル1ブ歓迎)

スポーツ

ソフトボールを楽しむ会

日時 6月23日(日)午前9時
場所 酒匂川スポーツ広場
参加資格 チーム編成

・一般の部 高校生以上(県・市ソフトボール協会登録者は除く)。
 ・1チーム20人以内で出場メンバーに常時女子2人以上を含むこと
 ・壮年の部 40歳以上の男子(県ソフトボール協会登録者は除く)。
 ・1チーム20人以内

参加料 1チーム4000円
打ち合わせ 6月18日(火)午後6時30分～中央公民館

※参加希望チームの代表者は必ず出席を
申し込み ソフトボール協会 長 田中 浩 2941

トレーニングルーム 利用者講習会

スポーツ会館では、トレーニング室を利用する方を対象に次のとおり講習会を行います。

日時
 ・6月8日(日)午後1時30分～3時
 ・6月19日(火)午後6時30分～8時
 ・6月22日(金)午後6時30分～8時
 ・7月13日(日)午後1時30分～3時
 中学生以下は使用できません。
会場 スポーツ会館
問い合わせ スポーツ会館 ☎2465

西湘地区体育センター スポーツ公開講座

申し込み 西湘地区体育センター ☎24650
① スポーツ入門講座
日時 卓球・バドミントン
日時 7月5日(日)午後1時～3時30分
対象 16歳以上、40人
参加料 無料
申し込み 6月5日(火)～25日(火)に

② スポーツマツサージの実際
日時 7月10日(火)午後1時～3時30分
対象 スポーツリーダー、スポーツリーダーを目指す方40人
参加料 無料
申し込み 6月9日(日)～30日(日)

市民総合体育大会

インディアカ競技参加チームを募集
 オープン参加によるインディアカ競技の部を開催します。
参加資格 一般市民で、男女別1チーム4～6人。募集チーム数は

各25チーム。クラブでの参加は、男女各1チームまで。
参加料 無料
申し込み 6月3日(日)から6月21日(金)までに直接、市役所5階体育課へ
 ※応募多数の場合は抽選
問い合わせ 体育課 ☎31733
 または体育課 ☎240343

■市民総合体育大会日程表

種目	会場	7/18	7/21	7/28	開始時刻
開会式	中央公民館ホール	○			19:00
地区対抗競技					
陸上競技	城山陸上競技場			○	9:00
水泳	御幸の浜プール				9:00
軟式野球	酒匂川スポーツ広場・小田原球場		○	○	9:00
ソフトボール	酒匂川スポーツ広場・カネボウ		○	○	9:00
サッカー	酒匂川スポーツ広場		○	○	9:00
バスケットボール	富士フィルム小田原		○	○	9:00
ソフトテニス	城山庭球場		○	予備日	9:00
バレーボール(男)	印刷局小田原		○	○	9:00
バレーボール(女)	西湘高校体育館		○	○	9:00
卓球	スポーツ会館		○	○	9:30
バドミントン	西湘地区体育センター		○	○	9:30
弓道	城内弓道場		○	○	8:30
剣道	スポーツ会館		○	○	9:30
柔道	スポーツ会館		○	○	9:30
射撃	大井射撃場			○	9:00
オープン競技					
インディアカ	関東学院大学体育館		○	○	9:15
閉会式	城山陸上競技場			○	全競技終了後

ご家族

ぎざぎのぼる



子ども

としよかん
にんぎょうげきしよう

日時 6月9日(日)午前10時30分~11時30分(開場は午前10時)
場所 かもめ図書館

① 6月2日(日)「べっかんご鬼」(アニメ24分) 森の小さな冒険者リナのパナシ(アニメ21分)
② 6月8日(日)「ピッピの宝島」(児童劇30分)
③ 6月9日(日)「宝島」(アニメ26分) 「いじわる狐ランボーの勇氣」(アニメ15分)
④ 6月16日(日)「オバケちゃん」(アニメ25分)

●時間 午後1時30分~(午後1時開場) 無料
●入場料 無料
▼問い合わせ かもめ図書館 ☎4978000
【かもめ図書館】
会場 視聴覚ホール(定員180人) 日程
① 6月2日(日)「べっかんご鬼」(アニメ24分) 森の小さな冒険者リナのパナシ(アニメ21分)
② 6月8日(日)「ピッピの宝島」(児童劇30分)
③ 6月9日(日)「宝島」(アニメ26分) 「いじわる狐ランボーの勇氣」(アニメ15分)
④ 6月16日(日)「オバケちゃん」(アニメ25分)

婦人ハレーボール大会
日時 6月30日(日)午前9時集合
会場 印刷局体育館ほか2会場
対象 市内在住の既婚者または30歳以上の女性チーム
参加料 1チーム20000円
申込期間 6月3日(月)~14日(金)
代表者会議 6月25日(火)午前10時、中央公民館
▼申し込み 体育協会 ☎2400343

プログラム 「こぶとりじいさん」「おかしな7ひきのこやき」
出演 矢作幼雅園(ハまわり劇団)
入場料 無料
▼問い合わせ 市立図書館 ☎241057
【図書館こども映画会】

小学生陸上競技教室
日時 7月13日(土)・23日(火)・24日(水)・8月27日(火)・28日(水)の全5日間。午前9時~11時(開始時刻の30分前から受け付け)
場所 城山陸上競技場(雨天時はトレーニングルーム)
対象 市内小学校4年生~6年生の男女児童。70人
参加料 10000円(傷害保険料を含む)
そのほか 運動のできる服装。着替え。朝欠。タオル持参
▼申し込み 6月17日(月)~7月5日(金)に参加料を添えて体育協会 ☎240343

尊徳記念館子供映画会
場所 尊徳記念館1階視聴覚室
日程 6月8日(日)「少年モリグレイ」
狼王アレキサンダー」(アニメ25分)、「ムーミン 消えないおばけ」(アニメ25分)

市民プラザ
市民のみなさんからの情報も掲載しています
▼問い合わせ 広報広聴課 ☎3312661

フラダンス無料講習会
期日・場所
① 6月15日(土)・22日(中)・29日(日)、つるりスタジオで
② 7月17日(火)・24日(日)・20日(中)川東タウンセンターマロニエで
時間 午後1時~
参加料 無料
▼問い合わせ 三森 ☎478115

初心者空手道教室
4歳児から入会可。
日時 毎週火曜日午後6時から
場所 城山中学校武道場
▼問い合わせ 永井 ☎374846

腹式呼吸で歩こう会
日時 6月16日(日)午前10時、7月17日(火)午後1時30分、8月21日(水)午後1時30分
場所 小田原駅前からつとスポット
参加料 5000円
▼問い合わせ 三森 ☎37085

6月の市民相談

①一般相談 休日を除く毎日
午前9時~午後4時
②法律相談(予約制) 5日(水)・12日(水)・19日(水)・26日(水)
③登記相談 13日(木)
④税務相談 18日(火)
⑤宅地建物取引相談 27日(木)
⑥防災相談(予約制) 17日(月)
※②~⑥の時間は午後1時30分~午後3時30分
⑦心配ごと相談 10日(月)・24日(月)
※時間は午前10時~午後3時
⑧人権擁護相談 11日(火)・25日(火)
※時間は午後1時~午後3時
⑨行政事情相談 20日(木)
※時間は午後1時~午後4時
⑩教育相談 7日(金)・21日(金)
⑪消費生活相談 7日(金)・14日(金)・21日(金)・28日(金)
※⑩⑪の時間は午前9時~午後4時

問い合わせ
市民相談室
☎33-1383

メッセージ

あなたの花火、打ち上げてみませんか

小田原花火大会

毎年8月8日酒匂川スポーツ広場を舞台に開かれる「小田原花火大会」は、市民の皆さんも参加して楽しんでいただける花火大会を目指し、市民の花火を募集します。

参加費 1口5,000円（1人1口以上）

参加者へのお礼 花火大会チラシに氏名を掲載 観覧席券（1口につき1枚）

申込方法 現金書留

締め切り 6月21日必着

申し込み 小田原市観光協会〒250小田原市城内1-21 ☎22-5002



庁舎落成20周年記念

第14回市民ロビーコンサート

『石井歌・うたの世界!』



今回は、小田原城下町大使：石井歌さんのお話と下津圭子さんの美しい歌声で日本歌曲の魅力をたっぷりとお楽しみください。

日時 6月26日(水) 午後0時10分～午後0時50分

会場 市役所2階ホール

曲名 「小さな愛の詩」「ずいずいづっころばし」ほか

問い合わせ 文化交流課 ☎33-1706

message

小田原梅はかながわの名産百選

梅品評会と生梅などの即売



①梅品評会展示と梅用生梅・梅干など加工品の即売

日時 6月8日出午前9時～午後5時、9日10時前9時～午後3時

場所 市民会館1階ロビー

②梅干用生梅即売

日時 6月20日(内)・21日(全)午前9時～

場所 小田原城址公園内水の公園

問い合わせ 農政課 ☎33-1495

旬の味覚をどうぞ

梅もぎと梅ジャムづくりの体験



梅の里センターで、梅のもぎ取りと梅ジャムづくりの体験教室を開きます。親子でどうぞ。

日時 6月22日(土)午前9時～正午ごろ

場所 梅の里センター（J R御殿場線下管我駅南）と近くの梅園

内容 梅園で梅もぎ（雨天時は梅の里センターで体験教室）の後、梅の里センターで梅ジャムづくり

対象 小学校4年生以上の親子 先着21組

参加料 1人500円（材料費）

申し込み 6月11日(水)から梅の里センターへ ☎42-5321

問い合わせ 農政課 ☎33-1491

青空の下、親子で休日ランチを

尊徳記念館の料理教室



日時 6月23日(日)午前10時～午後1時

会場 尊徳記念館2階食堂

メニュー ①大人の味のエスニックカレー

②いつでもどこでも食べられる中華まき

③ちょっとしたおやつフレーズ入りスコーン

④いちごジャム入りのミルクゼリー

講師 高木 雅子さん

募集人員 親子20組（大人1人での参加も歓迎）

料金 1組1000円

申込方法 6月9日(日)午後0時30分から尊徳記念館。往復はがきでも可。住所、氏名、年齢、電話番号を明記、6月8日(土)必着。受け付け時点で定員を越えた場合は、ただちにはがきを含めて抽選。

申し込み 〒250 小田原市栢山2065の1

尊徳記念館 ☎36-2381